

酸・アルカリ・溶剤用  
電動ドラムポンプ

# 取扱説明書

## ■電動 KFC シリーズ



### もくじ

- 
- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 1 . . . . .         | 安全上の注意      |
| 2 . 3 . 4 . . . . . | ご使用になる前に    |
| 5 . . . . .         | 点検・使用方法・仕様表 |
| 6 . . . . .         | 各部の名称       |
| 7 . . . . .         | 保証・アフターサービス |
-

# 安全上の注意

- ・ この取扱説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。ご使用になる前に必ず本書をお読みになり、使用方法を理解してください。  
(誤った使用方法是事故等の原因となります。)
- ・ 取扱説明書は大切に保管し、何時でも見られるようにしておいてください。

## 危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が高いと考えられる内容を示します。

## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

# ご使用になる前に

## 危険



★液の取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。

使用する液体については、液の取扱説明書を十分にお読みの上、正しくご使用ください。



★液に被爆したときは適切な対応をしてください。

液に被爆(誤って飲用した、皮膚に接触した等)した時は、液の取扱説明書に従い、適切な処置を行うか、医師の診断を受けてください。



★火気厳禁でご使用ください。

爆発の危険性のある液体・場所では、必ず本体及びノズル等にアースを取り付けてください。爆発・引火・火災の原因になります。火気厳禁でご使用ください。



★分解・調整は行わないでください。

保障期間内であっても修理等が出来なくなる場合がありますので、分解・調整はしないでください。



★使用液体をご確認下さい。

当ポンプは酸・アルカリ・溶剤用ですが、すべての酸・アルカリ・溶剤に対応するものではありません。弊社が用途として表示させて頂いている液体以外の液体をご使用の場合、事故等の責任は負いかねますのでご了承下さい。また、危険物等の管理はお客様の方で徹底管理していただき、責任者等が必要な液体の場合、規定に従った管理をして下さい。使用液体に関しましては別途お問い合わせ下さい。

★ホースに過大な力を加えないで下さい。

ホースの接続部分を曲げたり、引っ張ったり、無理に過大な力を加えないで下さい。

★ホースは消耗品です。

ホースは消耗品扱いになりますので保障はききません。

定期的に点検し交換が必要な場合は直ちに交換してください。

## 警告



★安全な場所で使用してください。

幼児・子どもが触れない様、安全な場所で使用してください。



★医師の診断を受けてください。

使用中、体調が悪くなったときは、すぐに医師の診断を受けてください。



★保護服を使用してください。

液の取扱説明書に従い、保護服・保護メガネ等を使用してください。



★分解や修理・改造は絶対に行わないでください。

通常時には、修理技術者以外の方は、分解や修理・改造は絶対に行わないでください。



★新しい液を使用してください。

液体を替える時は、必ず前の液を完全に拭いて、洗浄してから、新しい液を使用してください。液体が混ざると、化学反応を起こす場合があります。

★ホースの硬化には十分注意下さい。

液体によっては、ホースが経時硬化するなどの現象が起きることがあります。硬化した場合液体が漏れたり、ホースが抜けてしまう場合があります。製品をご使用になられる前に使用前点検等で必ず点検をして頂き早めにホース交換して下さい。

★空運転はさせないようにして下さい。

ポンプ稼動中は、ポンプから離れないようにして下さい。

★液温 60℃以上での使用はお避け下さい。

★ホースバンドは定期的に増し締めをし、必ず点検して下さい。

出荷時にはホースバンドのトルクを徹底管理し出荷させて頂いていますが、時間が経つにつれてホースがバンドに馴染み、緩みますので定期的に必ず、ホースバンドの増し締め・使用前点検を行ってください

★火等であぶらないで下さい。

ホースやニップル部に油類をつけたり、火であぶったりしないで下さい  
入りにくい場合はぬるま湯等でホースを暖めてから挿入して下さい。

## 注意



★点検・修理をご依頼ください。

作動しなくなったり、異常がある場合は事故防止の為、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。そのまま使用されますと、事故やけがの原因になる恐れがあります。



★本体に衝撃を与えないでください。

各部が正常に作動しなくなる恐れがあります。また、故障や液漏れの原因になります。



★スラッジを含む液体は使用しないで下さい。

スラッジ(研磨剤等)を含む液体は使用しないで下さい。

消耗品であるプロペラ・シャフト・軸受の磨耗を著しく早め、ポンプ自体の性能を著しく低下させ、寿命を短くします。

★使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災の原因になります。

★モーター部に水、薬品をかけないで下さい。

感電・火災の原因になります。

★粘度のある液体での使用は 100Cp まで(粘度の増加にともない揚水量・揚程は減少します)

★継手付近で極端に曲げた状態で使用しないで下さい。

★以下等の異常が見つかった場合ただちにホースを交換してください。

局部的な伸び、彎曲、漏れ、ふくれ、ニップルへの差込が浅くなった。

※本取扱説明書で示す重要な安全指示事項は起こりうるすべての状態を表しているものではありません。ポンプの安全性には十分注意しておりますが、運転や保守に当たりましては十分な注意と配慮をお願いします。

# 使用前点検

- ①モーター仕様の電源電圧であるか確認して下さい。
- ②液体中にポンプを挿入していない状態では絶対に運転させないで下さい。(空運転禁止)  
空運転されますと数秒で使用不能となることがあります。(修理不可・クレーム対象外)
- ③アースが正しくとれているか、また、スイッチが OFF (切) 位置にあるか確認して下さい。
- ④静電気の起きやすい液体で、容器が金属製の場合は、モーターのアースはもちろんですが液体の入ってる容器もアースして下さい

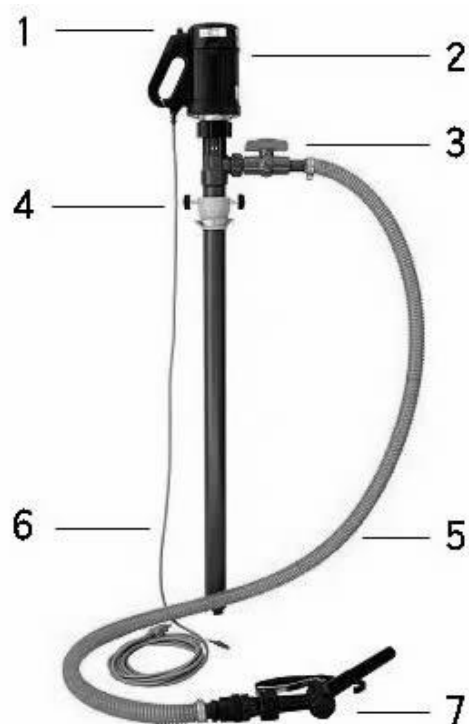
# 使用方法

- ①バルブを開いて、ポンプ吸い込みパイプを液中に挿入して下さい。
- ②スイッチが OFF (切) の位置にあることを確認してからプラグを電源に差し込んで下さい。
- ③バルブを閉じてスイッチを ON (入) の状態にして下さい。運転を開始してから徐々にバルブを開き、必要な吐出量までバルブを開いて下さい。
- ④吐出ノズルを握ると吐出します。
- ⑤ご使用後、ポンプを容器から抜く時は、スイッチを OFF (切) にし電源コードもコンセントから抜いて下さい。

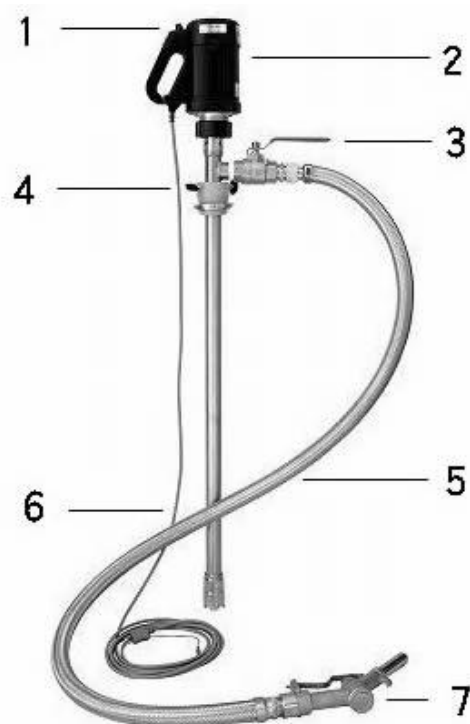
# 仕様表

| 型式     | KFC103-N | KFC104-N     |
|--------|----------|--------------|
| 最大吐出量  | 80L/min  |              |
| 最大揚程   | 16m      | 14m          |
| 最大使用温度 | 60℃      |              |
| 駆動方式   | 電動モーター   |              |
|        | 電源       | AC100V 単相 4A |
|        | 周波数      | 50/60Hz 連続定格 |
|        | 出力       | 160W         |
|        | コード      | PVC 線 4.7m   |

# 各部の名称



**KFC103-N**



**KFC104-N**

|   | KFC103-N          | KFC104-N          |
|---|-------------------|-------------------|
| 1 | ON/OFF スイッチ       | ON/OFF スイッチ       |
| 2 | 本体ヘッド             | 本体ヘッド             |
| 3 | バルブ(樹脂製 3/4)      | バルブ(SUS 3/4)      |
| 4 | ドラム缶用アダプタ(樹脂製 G2) | ドラム缶用アダプタ(樹脂製 G2) |
| 5 | 強化 PVC(2m・φ 25)   | SUS304(2m・φ 25)   |
| 6 | 100V 電源コード(4.7m)  | 100V 電源コード(4.7m)  |
| 7 | PP 製              | SUS304 製          |

# 保証・アフターサービスについて

この度はアクアシステム製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。製品管理には万全を期しておりますが、万一、本製品が故障した場合は下記の保証範囲に於いて実行させていただきます。

1. 正常な使用状態で故障した場合は、ご購入の日から1年以内であれば、無償にて修理・調整を行います。

なお、期間外や次項の免責範囲については有償扱いとなります。

いずれの場合でも、サービスセンターへの送料、また返送費はお客様負担となります。

2. 免責範囲（保証期間内でも次に該当する場合は有償となります。）

①誤った取扱い（取扱説明書と異なるご使用）により生じた故障。

②弊社以外で修理・分解・改造されたことによる故障。

③保管上の不備や手入れの不備による故障。

④購入年月日を証明する書類がない場合（納品書・請求書など）

⑤使用頻度が著しく多い場合の部品の消耗

保障期間中の修理など、アフターサービスについてのご不明な場合は、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

アクアシステム株式会社

【修理受付係】TEL 0749-47-5215

**AQUA** アクアシステム株式会社  
SYSTEM CO.,LTD. ☎ 0749(47)5215  
FAX 0749(28)1474  
〒522-0058 滋賀県彦根市須越町1190  
E-mail [aqua@aqsys.co.jp](mailto:aqua@aqsys.co.jp)

<http://www.aqsys.co.jp/>